

2023 年度人文科学研究所

座談会開催のお知らせ

日 時：2024（令和6）年1月27日（土）※聴講自由

講 演：13：00～ ※(講演とその後の座談会を併せて約100分を予定)

会 場：オンライン開催

講 師：富田 淳（九州国立博物館・館長）

題 目：呉昌碩と沈石友

清時代の末期から中華民国の初期にかけて、書画印に妙腕をふるった呉昌碩（1844～1927）は、清朝最後の文人として知られている。呉昌碩は39歳で14歳年少の沈石友（1858～1917）と出会い、昆弟の交わりを結んだ。二人の生涯を概観し、中国における文人のあり方を考察する。

プロフィール：

筑波大学大学院博士課程芸術学研究科修了
書学書道史学会副理事長

主な著書・論文等

- ・南宋 無準師範墨蹟 禅院牌字「巡堂」國華 特輯 常盤山文庫の宋元美術 第一五三四號 2023年8月20日
- ・趙孟頫蘭亭十三跋の焼残時期について 東風西声第17号 九州国立博物館 2022年3月
- ・流れ圓悟の伝来について アジア仏教美術論集東アジアⅢ五代・北宋・遼・西夏 中央公論美術出版 2021年2月28日



ご講演の後、内容に関する質疑応答を含め、共同研究のあり方などをテーマとする座談会に移行します。

参加を希望される方は、①所属、②氏名、③メールアドレスをご記入の上、

人文科学研究所 (jinbunken@ic.daito.ac.jp)まで申し込みください。後日招待リンクをお送りいたします。